

★ 第 123 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程：2012 年 7 月 14 日（土）～7 月 15 日（日）

会場：山口大学 人文学部小講義室（講義棟 1F）

（〒753-8540 山口県山口市吉田 1677-1）

※持ち時間は **30 分**（報告 20 分：質疑 10 分）が標準です。レジュメや資料は 40 部程度ご準備ください。報告にてプロジェクター、DVD、ビデオが使えます。

7 月 14 日（土）

理事会 12:00～13:00（人文学部研究棟 1F・第 3 講義室）

開 会 13:25

山口地域社会学会合同部会（13:30～15:30）

『地域社会における協働の現状と課題—山口県内の事例から—』 司会：横田尚俊（山口大学）

1. 「コミュニティ政策の再編成と協働のまちづくり」 坂本俊彦（山口県立大学）
2. 「『コミュニティ友志会』における若者就労支援の現状と課題」  
松永朋子（NPO 法人コミュニティ友志会代表）
3. 「東日本大震災被災地支援活動における協働  
—東日本大震災復興支援宇部市民協働会議の取り組み—」

佐々木哲（宇部市総務管理部防災危機管理課長）

=Coffee Break（15 分）=

自由報告部会 I 職業とジェンダー（15:45～17:15） 司会：佐々木武夫（西南学院大学）

1. 「『得体の知れない悩み』は怎么样了か？」  
—Y 県 I 市における主婦たちへのインタビュー調査を中心に—  
里村和歌子（九州大学大学院比較社会文化学府）
2. “Exploring the Determinants of Happiness for Immigrant Chinese Engineers in Japan:  
Evidence from Their Life Stories” 李蔚（九州大学大学院比較社会文化研究院）
3. 「介護職の離職意向に関する要因分析」 孔英珠（九州大学大学院人間環境学府）

=Coffee Break（10 分）=

総会（17:25～18:15）

懇親会（18:30～）会場：第 1 学生食堂ボーノ（会費：有職者 5,000 円、非有職者 3,000 円）

※懇親会終了時に会場から湯田温泉まで送迎バス（無料）が出ます。

7 月 15 日（日）

自由報告部会 II 支え合う社会（9:30～11:30） 司会：倉重加代（鹿児島女子短期大学）

1. 「関係基盤の地域的構造—マクロ社会関係資本への切り口—」 三隅一人（九州大学）
2. 「献血動機による多回数献血者の想像力の検討」  
吉武由彩（九州大学大学院人間環境学府）
3. 「中山間地域高齢者の定住意識—テキストマイニングによる分析から—」  
○後藤みゆき、田中マキ子（山口県立大学）
4. 「中山間地域高齢者の健康福祉」 ○田中マキ子、後藤みゆき（山口県立大学）

=Coffee Break（10 分）=

特別部会：シリーズ『現代社会を読む』（11:40～12:30）

「コミュニティにおける担い手の複数性と参加の制度化」

速水聖子（山口大学）

閉 会 12:30